

奄美市政策アドバイザー事業の概要

(事業の目的)

本市の SDGs 推進を目的とした、奄美市 SDGs 推進プラットフォームの事業運営及び奄美市 SDGs 未来都市構想の実現に向け外部人材からの助言等を得るため、奄美市政策アドバイザーを設置する。

(担当部署) 奄美市総務部プロジェクト推進課官民連携推進室

(主な業務) 奄美市 SDGs 推進プラットフォームの運営及び奄美市 SDGs 未来都市構想の実現に対する助言等や SDGs の推進に対しての研修会等における講師 など

(任期) 委嘱の日から委嘱年度末まで。ただし、令和6年度も更新予定

【谷中 修吾 氏紹介】

BBT 大学大学院 経営学研究科 MBA 教授/BBT 大学経営学部教授
地域創生イノベータープラットフォーム「INSPIRE」代表理事

静岡県湖西市出身。ビジネスプロデューサー／クリエイティブディレクター。東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻卒。外資・戦略コンサルティングファーム Booz Allen Hamilton にて、政府機関・民間企業の戦略立案・実行支援を経て現職。国内最大級の地方創生イノベータープラットフォーム「INSPIRE」を立ち上げ、超絶まちづくりの集合知を社会にシェアする取組を展開する。

地方創生分野において、内閣府、総務省、環境省、農林水産省、文部科学省で有識者を務める。

環境ビジネス分野では、環境省「グッドライフアワード」総合プロデューサー、環境省「地域循環共生圏プラットフォームの在り方検討委員会」委員、OECD（経済協力開発機構）農村イノベーション委員会のエキスパート委員などを歴任。

慶應義塾大学 SFC 研究所「地域デザイン・ラボ」総合プロデューサー。

世界 30 ヶ国を遍歴し、国内外の地域創生に専門知見を持つ。

著書『最強の縄文型ビジネス』（日本経済新聞出版社）で、1万人のビジネスリーダーが選ぶ「TOPPOINT 大賞」にてベストビジネス書として受賞する。

本市におきましては、SDGs を官民、市民個人レベルまで浸透させ、取り組みや目標達成を加速化するためにも、谷中氏のご見識を発揮していただき、より有効な事業運営や SDGs 未来都市の実現に結びつけるよう、奄美市政策アドバイザーにご就任いただくもの。